

科目名	<b>体育</b>	単位数	3単位	学科・学年	3年各科共通
使用教科書				副教材等	
学習目標	<p>各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。</p>				
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとつまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p>				
	①関心・意欲・態度	<p>・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。・公正、協力、責任などの社会的態度が身に付いているか。・健康や安全に留意して運動しようとしているか。</p>			
	②思考・判断	<p>自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけだしているか。・課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。</p>			
	③技能・表現	<p>自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につけているか。</p>			
	④知識・理解	<p>各競技のルールや技術、運動技能の構造、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し身につけているか。</p>			
		評価方法\観点	①	②	③
	学習状況観察	◎	○	○	○
	実技テスト	○	○	◎	○
	対話・対面	○	◎	○	○
<p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					

履 の	修 注	上 意	<p>服装は学校指定の体操服を着用し、こまめに洗濯し衛生面に気をつけること。・授業はチャイムと同時に始めますので、活動場所への移動は休み時間の内に完了すること。・見学者は授業前に担当者に申し出て指示を受けること。また、見学レポートを提出すること。・貴重品の管理をしっかりと行うこと。</p>
--------	--------	--------	---

学期	月	学習内容	時数	学習のねらい	学習活動（評価方法）
1	4月～7月	体力づくり運動	10	新体力テスト	50m、ハンドボール投げ、立ち幅跳び、反復横跳び、持久走
		水泳	6	クロール・平泳ぎである程度長い距離と速さを泳げるようにする。	水慣れ、クロール、平泳ぎ、測定
		選択球技（バレーボール、バスケットボール）	24	ラリーを楽しめるようにする。 バスケットボールの基礎・基本の技術を習得し、ゲームが展開できるようにする。	パス、スパイク、サーブ、ゲーム バスケットボール（シュート、パス、キャッチ、ドリブル、ディフェンス）
2	9月～12月	選択（卓球、バドミントン、ソフトテニス）	43	卓球（卓球の特性を理解し、基本的な打法を習得するとともに、簡単なゲームができるようにする。	サーブ、フォアハンドロング、スマッシュ、バックハンドショット、ゲーム
				バドミントン（基礎知識、ルールを学習し、体験しながら身につける。	ラケットの握り方、ロングサーブ、ストロークフットワーク
		ソフトテニス（基礎を学び楽しさを体験する）	ストローク、サーブ、ラリー、ゲーム		
3	1月	選択球技（ソフトボール、サッカー）	12	フォーム・呼吸方法を習得するとともに設定タイムをクリアできるペース配分を習得する。	男子3.6km、女子3.2km
				（ソフトボール）基礎・基本の技術を習得し、ゲームが展開できるようにする。 （サッカー）基礎・基本の技術を習得し、ゲームが展開できるようにする。	ソフトボール（スローイング、キャッチング、捕球、スイング技術、ゲーム） サッカー（シュート、パス、ドリブル、ゲーム）